



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大谷工業
コード番号 5939 URL <https://www.otanikogyo.com>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 鈴木 和也

問合せ先責任者 （役職名） 常務取締役 （氏名） 中澤 忠彦 TEL 03-3494-3731

半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	3,876	△2.6	186	△37.9	181	△40.0	125	△40.7
2025年3月期中間期	3,978	4.5	300	70.0	302	67.5	211	71.3

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	160.68	—
2025年3月期中間期	271.04	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	7,768	4,206	54.2
2025年3月期	7,564	4,077	53.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 4,206百万円 2025年3月期 4,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	7,830	△0.9	280	△40.8	240	△49.8	170	△53.9	218.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	780,000株	2025年3月期	780,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	829株	2025年3月期	829株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	779,171株	2025年3月期中間期	779,171株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間損益計算書に関する注記)	7
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されておりますが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要です。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があります。

当社の主要な取引先である電力業界では、レベニューキャップ制度の第1規制期間の折り返しとなりますが、データセンターや半導体工場の新增設の影響もあり、今後の電力需要の増加が見込まれております。建設業界では、建築物件の需要は多くありますが、依然として、建設コストの見直しや、人手不足によって、工期の順延や工程計画の見直しが起こっている状況となっております。

当社はこのような状況の中、拡販に努めておりますが、当中間会計期間の売上高は3,876百万円と前年同期比101百万円(2.6%)の減少となりました。

利益面については、売上総利益が761百万円と前年同期比137百万円(15.3%)の減少、営業利益は186百万円と前年同期比113百万円(37.9%)の減少、経常利益は181百万円と前年同期比121百万円(40.0%)の減少、中間純利益は125百万円と前年同期比85百万円(40.7%)の減少となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 電力通信部門

電力・通信関係では共架柱の更改工事が計画通りに進んだことで、関連製品の出荷が好調となりました。しながら、物価高の影響等もあり今後の工事量については見通しが難しい状況となっております。

新たな生産拠点として建設した富山呉羽工場では、製造部門の一部工程を移行し、更なる生産の合理化・効率化を進めておりますが、工場建設による減価償却費等の増加に伴い、製造経費が増加しております。

この結果、売上高は2,455百万円と前年同期比111百万円(4.8%)の増加、セグメント利益は303百万円と前年同期比89百万円(22.8%)の減少となりました。

② 建材部門

建材部門においては、大型再開発物件が本格化するなど回復の兆しはあるものの、建設コスト高騰や人手不足等の工事を遅らせる要因もあり、全体的に工期の順延や、工程計画の見直しなどが起こっている状況は変わらず、順調な展開とは言えない状況となっております。

この結果、売上高は1,421百万円と前年同期比213百万円(13.1%)の減少、セグメント利益は84百万円と前年同期比53百万円(38.7%)の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ204百万円増加し7,768百万円となりました。これは、主に有形固定資産874百万円、未収消費税等103百万円の増加と、現金及び預金734百万円、売上債権114百万円の減少によるものです。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ74百万円増加し3,561百万円となりました。これは、主に長期設備関係未払金381百万円、リース債務131百万円の増加と、仕入債務230百万円、未払法人税等54百万円、長期借入金25百万円、役員退職慰労引当金59百万円の減少によるものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ129百万円増加し4,206百万円となりました。これは、主に中間純利益125百万円の計上による増加と、配当金23百万円の支払によるものです。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.2倍と良好な水準にあります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月14日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,910,888	1,176,533
受取手形、売掛金及び契約資産	1,460,703	1,241,170
電子記録債権	417,342	522,059
商品及び製品	879,866	916,697
仕掛品	717,572	822,296
原材料及び貯蔵品	341,800	279,357
その他	29,272	133,638
貸倒引当金	△3,188	△3,776
流動資産合計	5,754,258	5,087,976
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	260,884	1,061,432
機械及び装置(純額)	250,527	689,093
土地	432,902	432,902
リース資産(純額)	5,021	15,850
その他(純額)	523,085	147,274
有形固定資産合計	1,472,422	2,346,553
無形固定資産	27,285	25,193
投資その他の資産		
投資有価証券	137,865	179,619
繰延税金資産	91,334	48,868
その他	81,231	80,206
投資その他の資産合計	310,431	308,695
固定資産合計	1,810,139	2,680,442
資産合計	7,564,398	7,768,418

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	679,730	529,072
電子記録債務	1,148,426	1,068,540
短期借入金	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
リース債務	1,392	32,105
設備関係未払金	57,911	62,922
未払費用	252,073	220,560
未払法人税等	82,490	27,917
その他	127,256	88,550
流動負債合計	2,447,281	2,127,669
固定負債		
長期借入金	375,000	350,000
退職給付引当金	485,003	459,335
役員退職慰労引当金	78,958	19,560
リース債務	4,131	105,053
長期預り保証金	90,934	96,491
長期末払金	—	16,346
長期設備関係未払金	—	381,312
その他	5,975	5,975
固定負債合計	1,040,002	1,434,074
負債合計	3,487,283	3,561,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	3,148,125	3,249,950
自己株式	△2,586	△2,586
株主資本合計	4,022,710	4,124,536
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54,404	82,138
評価・換算差額等合計	54,404	82,138
純資産合計	4,077,115	4,206,674
負債純資産合計	7,564,398	7,768,418

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,978,186	3,876,344
売上原価	3,078,297	3,114,435
売上総利益	899,889	761,908
販売費及び一般管理費	599,849	575,614
営業利益	300,039	186,294
営業外収益		
受取利息	24	50
受取配当金	2,358	2,971
業務受託料	1,199	998
雑収入	1,584	1,399
営業外収益合計	5,166	5,419
営業外費用		
支払利息	2,646	10,243
雑損失	0	0
営業外費用合計	2,646	10,243
経常利益	302,560	181,470
特別利益		
固定資産売却益	—	2,049
特別利益合計	—	2,049
特別損失		
固定資産除売却損	0	11,296
特別損失合計	0	11,296
税引前中間純利益	302,560	172,223
法人税、住民税及び事業税	92,148	17,296
法人税等調整額	△775	29,726
法人税等合計	91,372	47,023
中間純利益	211,187	125,200

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	302,560	172,223
減価償却費	60,420	98,993
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△21	588
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,666	△25,667
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,826	△59,398
受取利息及び受取配当金	△2,382	△3,022
支払利息	2,646	10,243
固定資産除売却損益(△は益)	0	9,246
売上債権の増減額(△は増加)	201,595	114,815
棚卸資産の増減額(△は増加)	△20,965	△79,111
仕入債務の増減額(△は減少)	△107,128	△230,544
その他	△6,436	△188,909
小計	431,449	△180,540
利息及び配当金の受取額	2,382	3,022
利息の支払額	△2,543	△10,117
法人税等の支払額	△68,627	△69,830
営業活動によるキャッシュ・フロー	362,660	△257,466
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△330,177	△387,390
有形固定資産の売却による収入	—	2,050
投資有価証券の取得による支出	△1,192	△1,281
出資金の払込による支出	△242	—
預り保証金の返還による支出	△10,000	—
預り保証金の受入による収入	5,610	5,556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△336,001	△381,064
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△25,000	△25,000
配当金の支払額	△23,290	△23,251
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△377	△4,912
長期設備関係未払金の返済による支出	—	△42,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,667	△95,823
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△22,008	△734,354
現金及び現金同等物の期首残高	1,558,532	1,910,888
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,536,523	1,176,533

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち、主な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
販売手数料	13,003千円	12,383千円
荷造運送費	123,537	118,196
役員報酬	60,184	43,534
給与手当	148,922	150,805
賞与	51,336	47,862
地代家賃	20,400	19,674
退職給付費用	7,713	8,635
役員退職慰労引当金繰入額	2,826	1,854
法定福利費	35,150	34,421
旅費交通費	20,057	20,732
減価償却費	9,160	9,399

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金	1,536,523千円	1,176,533千円
現金及び現金同等物	1,536,523千円	1,176,533千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,343,335	1,634,850	3,978,186
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,343,335	1,634,850	3,978,186
セグメント利益	393,764	137,259	531,024

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	531,024
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△230,984
中間損益計算書の営業利益	300,039

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,455,334	1,421,009	3,876,344
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,455,334	1,421,009	3,876,344
セグメント利益	303,865	84,076	387,942

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	387,942
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△201,647
中間損益計算書の営業利益	186,294

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び 品目		当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	増 減	
				金 額	率 (%)
電力通信部門	架線金物	1,659,922	1,712,120	△52,198	△3.0
	鉄塔・鉄構	729,506	590,003	139,502	23.6
	その他	65,906	41,211	24,695	59.9
	計	2,455,334	2,343,335	111,998	4.8
建材部門	スタッド	1,188,890	1,357,253	△168,362	△12.4
	免震	190,466	206,354	△15,887	△7.7
	その他	41,652	71,243	△29,590	△41.5
	計	1,421,009	1,634,850	△213,841	△13.1
合計		3,876,344	3,978,186	△101,842	△2.6

セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び 品目		当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
電力通信部門	架線金物	1,650,604	1,716,914
	鉄塔・鉄構	823,561	998,580
	その他	66,902	41,270
	計	2,541,068	2,756,765
建材部門	スタッド	1,448,504	1,339,881
	免震	73,771	135,352
	その他	42,174	77,304
	計	1,564,450	1,552,538
合計		4,105,519	4,309,303

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び 品目		当中間会計期間末 (2025年9月30日現在)	前中間会計期間末 (2024年9月30日現在)
電力通信部門	架線金物	146,348	150,726
	鉄塔・鉄構	961,581	981,091
	その他	18,119	12,293
	計	1,126,049	1,144,112
建材部門	スタッド	691,649	481,084
	免震	52,488	57,053
	その他	2,680	6,412
	計	746,817	544,551
合計		1,872,867	1,688,663

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。